

2024年11月26日

「みんなの健活プロジェクト」「地元の元気プロジェクト」の実績について
～「健康寿命の延伸」「地方創生の推進」に貢献～

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 永島 英器）は、10年後（2030年）にめざす姿『ひとに健康を、まちに元気を。』最も身近なリーディング生保への実現に向け、2024年4月から開始した新たな3カ年プログラム「My Mutual Way II期」において、2「大」プロジェクト（「みんなの健活プロジェクト」^{（注1）}および「地元の元気プロジェクト」^{（注2）}）の取組みを強化し、「ヘルスケア・QOLの向上」と「地域活性化」という二つの方向にさらに役割を拡充することで、社会課題の解決への貢献とグループベースの持続的な成長をめざすとともに、お客さま・社会への還元の拡充に向けて取り組んでいます。

「みんなの健活プロジェクト」では、お客さまの“けんしん”（健康診断・がん検診等）受診と疾病「予防」に向けた前向きな取組みを後押しし、2024年10月の調査における「ベストスタイル 健康キャッシュバック」にご加入のお客さまの「健康年齢[®]」^{（注3）}は、加入後5年で平均約1.4歳^{（注4）}改善しました。また、直近1年間で健康意識が高まった人^{（注5）}の割合は75.3%となり、未加入者よりも12.8pt高いことが確認できました。

「地元の元気プロジェクト」では、2024年9月末までに1,013自治体^{（注6）}と連携協定を締結しました。自治体やパートナー契約10周年を迎えた日本プロサッカーリーグ（以下、Jリーグ）、日本女子プロゴルフ協会（以下、JLPGA）等のスポーツ団体との協働による当社ならではの取組みに加え、各地域の抱える課題の解決に取り組んでいます。

当社は、今後も2「大」プロジェクトを通じ、みなさまの健康づくりと豊かな地域づくりに貢献してまいります。



（注1）プロジェクト詳細：<https://www.meijiyasuda.co.jp/brand/kenkatsu/>

（注2）プロジェクト詳細：<https://www.meijiyasuda.co.jp/brand/jimotonogenki/>

（注3）「健康年齢[®]」は、（株）JMDCの登録商標です

（注4）「ベストスタイル 健康キャッシュバック」の加入期間別の集団の平均値を分析。定期的に健康診断結果を提出していない人を除く

（注5）従前から高く、それを維持している人を含む。当社が「ベストスタイル 健康キャッシュバック」の加入者等に実施した2024年度アンケート結果

（注6）41都道府県および972市区町村

【ご照会先】
広報部 広報グループ TEL 03-3283-8054

明治安田生命保険相互会社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1

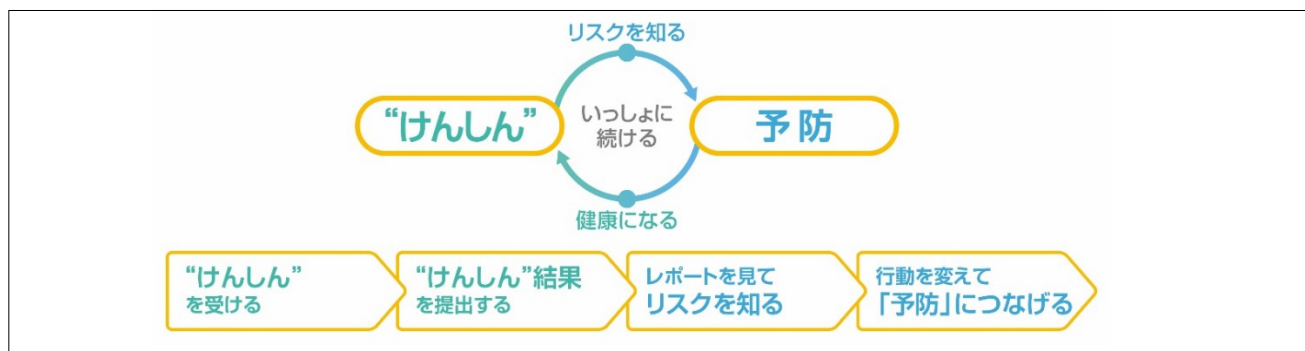
ひとに健康を、まちに元気を。



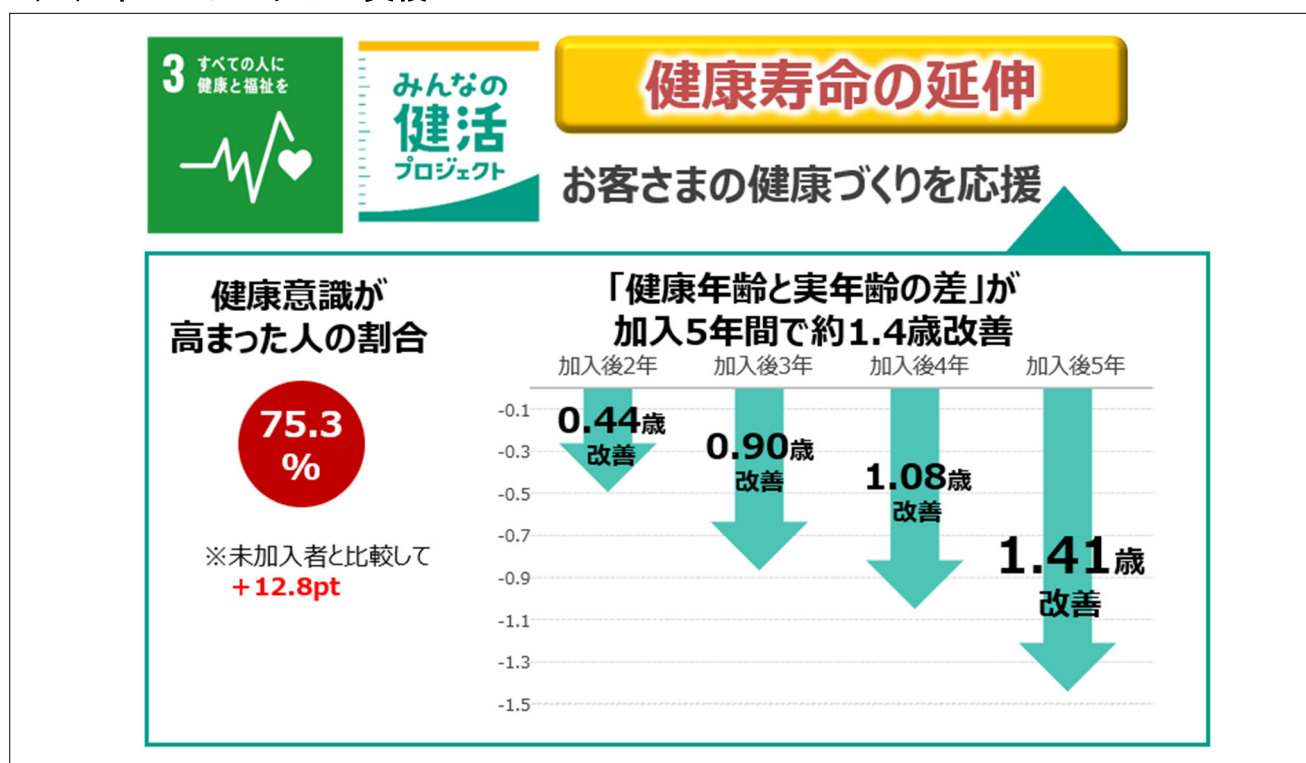
1. 「みんなの健活プロジェクト」について

(1) プロジェクトの概要・コンセプト

「みんなの健活プロジェクト」では、「けんしん」と予防」をコンセプトに、お客さまの定期的な“けんしん”（健康診断・がん検診等）の受診を促すとともに、疾病「予防」に向けた前向きな取組みを後押しすることで、健康寿命の延伸やQOL向上をめざしており、“けんしん”応援型の「商品」や、疾病予防・健康増進に資する「サービス」、地域のみなさまにもご参加いただける健康増進「アクション」の3つの面で取組みを推進しています。



(2) 本プロジェクトの実績



「みんなの健活プロジェクト」の取組みの結果、「ベストスタイル 健康キャッシュバック」にご加入のお客さまについて、加入期間に応じた、総合的な健康状態の改善効果がみられました。具体的には、健康診断結果データをもとに、総合的な健康状態を年齢で表す「健康年齢[®]」を統計的に算出のうえ、健康年齢と実年齢の差である「健康年齢差」^(注7)を分析

したところ、加入5年経過後に提出された健康診断結果の「健康年齢差」は、加入直後よりも平均で約1.4歳改善しました。

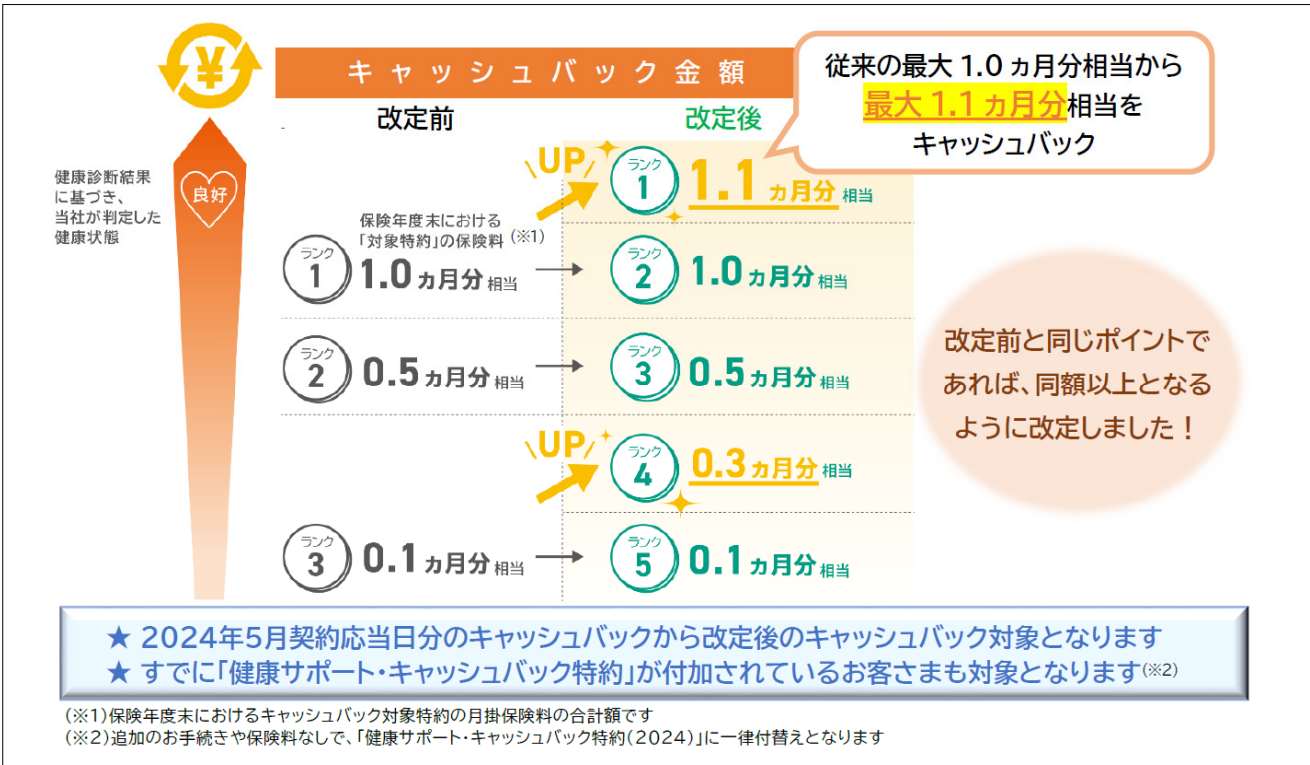
また、「ベストスタイル 健康キャッシュバック」の加入者に対するアンケート調査の結果、直近1年間で健康意識が高まった人の割合は75.3%となり、未加入者よりも12.8p t 高いことが確認できました。

(注7) 健康年齢が実年齢より若いほど(「健康年齢差」のマイナス幅が大きいほど)、同性・同年代と比べて入院等の可能性が低いことを意味します

(3) プロジェクトの取組内容

“けんしん” 受診を後押しする「商品」

- 定期的な“けんしん” 受診を後押しする「“けんしん” 応援型」の健康増進保険をご提供しており、その一つである「ベストスタイル 健康キャッシュバック」では、ご加入のお客さまに対し、提出いただいた健康診断結果に応じて、キャッシュバックをお支払いします。2024年4月には、お客さまにこれまで以上に細やかな健康変化や健康改善効果を実感いただくことを目的に、「ベストスタイル 健康キャッシュバック」のキャッシュバックランクを従来の3段階から5段階に改定しました。
- このように、お客さまへの提供価値の拡充に取り組んだ結果、キャッシュバックのお支払実績は、累計225億円・のべ216万人(2024年9月末時点)に達し、お客さまに健康づくりを継続することの重要性とその効果を実感いただいています。「ベストスタイル 健康キャッシュバック」の累計販売件数は、2024年9月に153万件に達しました。



- ・さらに、2025年1月には、社会課題である循環器病の特徴を捉え、進行（重症化）予防から健康状態の変化に応じて、「保障」と「サービス」を組み合わせ提供する「ベストスタイル 健康キャッシュバック 循環器病 対策P r o」および「循環器病 対策P r o」を発売します。

疾病予防や健康増進に役立つ「サービス」

- ・2024年4月に、総合的に健康状態を表す指標「健活年齢」を独自に開発しました。「健活年齢」は、A I 予測モデル「健活未来予測モデル」^(注8)を使用し、お客さまにご提出いただいた健診結果と既往歴（給付金等のご請求履歴等）から、お一人おひとりの将来の入院リスク等を精緻に予測します。「健活年齢」にくわえ、健康維持・改善に向けて、おすすめの生活習慣をご提案する機能を展開し、「MY健活レポート」^(注9)の内容を充実させました。

（注8）長年にわたり蓄積してきた「ベストスタイル」にご加入のお客さま（約130万人分）の医療ビッグデータに基づいて開発したA I 予測モデル

（注9）ご提出いただいた健康診断結果をもとに、医療ビッグデータを活用し分析したお客さまごとの健康情報レポート

<「MY健活レポート」のイメージ>



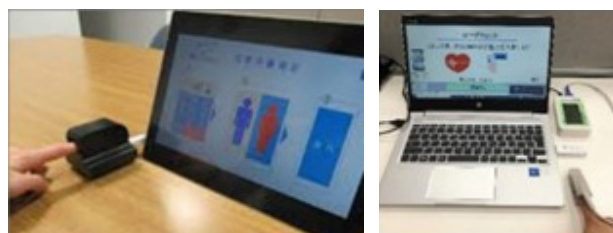
行動変容のきっかけとなる「アクション」

- ・最先端の健康チェック機器を使用し、気軽に「健康状態・疾病リスクを知る」機会を提供する「明治安田の健康チェック」の一環として、2024年4月から「QOL健診 明治安田×弘前大学」を全国で開催しており、2024年10月末時点で約2,000名のお客さまにご参加いただいています。さらに、公益社団法人日本歯科医師会と協働で実施している口腔ケアセミナーや、一般社団法人日本健康麻将協会との協働による「健康マージャン」イベントの展開など、コンテンツ拡充に取り組んでおり、健康増進イベント全体としては、2024年9月末時点で約627万人のお客さまにご参加いただきました。

＜「明治安田の健康チェック」の様子＞



＜健康チェック機器のイメージ＞



2. 「地元の元気プロジェクト」について

(1) プロジェクトの概要・コンセプト

「地元の元気プロジェクト」は、地域の自治体や企業・団体と連携し、地域のみなさまと
その地域の資源・コミュニティを結びつけることで、「地方創生の推進」への貢献をめざす
取組みです。

全国を網羅するネットワーク（1, 100を超える拠点、約48, 000人の従業員）を
活かして、「地域のみなさまの心身の健康保持・増進」「未来世代の応援を通じた持続可能な
社会の実現」「地域を支える企業・団体の持続的成長」に向けた取組みを行なっています。

(2) 本プロジェクトの取組内容・実績（2024年4月から9月までの実績）

プロジェクトを支える以下の4つの活動を取組基盤として、各地域における地域活性化
に向けた取組みを推進しており、392. 9万人にご参加いただきました。

- ① 全国1, 013自治体^(注10)（別紙1参照）との連携協定の締結など、市区町村単位
の自治体や地域の公共セクターとの強固な関係の構築
 - ・自治体と連携した協働イベントを開催（1, 157回）し、自治体アンケートで
は88. 2%が肯定的回答（別紙2参照）
 - ・連携協定を締結している自治体と協働し、MYリンクコーディネーター等（営業
職員）が、地域のみなさまの「健康」「介護」「子育て」「防災・防犯」の4つの
分野に関する生活課題を確認し、その解決の一助となる行政サービス情報をご案内
する活動の実施
- ② 当社従業員がゆかりのある地域を指定して行なう任意の募金に会社拠出分を上乗せ
した「私の地元応援募金」による、自治体・NPO団体等への寄付（1, 324団体
に対し8. 8億円）
- ③ Jリーグ・JLPGAとの強固なパートナーシップ
- ④ 個別の地域課題解決に向けた、自治体・外部企業と当社との協働（地域共創 with
ホームタウン）の展開（別紙3参照）



地元の元気プロジェクト

～つながり、ふれあい、ささえあう地域社会を。～

地域の橋渡し役として、「社会的なつながり」を提供し、地域創生の推進に貢献します。

1	2	3
地域のみなさまの 心身の健康保持・増進	未来世代の応援を通じた 持続可能な社会の実現	地域を支える企業・団体の 持続的成長
● 公民館等でのMY定期講座 ● 道の駅での健康増進イベント ● 日本赤十字社と連携した献血の普及啓発活動 ● Jリーグ・JLPGA等と連携したスポーツイベント ● 認知症予防に向けた「大人の塗り絵」	● 祭事への助成・運営参画による伝統文化の継承 ● 学校での金融・保険教育、SDGs教育 ● 地元アスリート応援プログラム ● 未来世代応援プログラムの展開（日本バドミントン協会との共創等）	● 協会けんぽと連携した中小企業の健康経営サポート ● 外部企業等と連携したサステナビリティ分野の取組みサポート
取組 の 基盤 ■ 自治体との連携協定と行政サービス情報のご案内 ■ 「私の地元応援募金」の寄付 ■ Jリーグ・JLPGAとのパートナーシップ ■ 地域共創withホームタウンの展開		

（注10）2024年度9月末時点の累計実績

地域のみなさまの心身の健康保持・増進

- ・全国の公民館・生涯学習センター・地域包括支援センター等と連携し、健康・介護・子育て等をテーマとした「MY定期講座」を1,703回開催しました。
- ・全国124の道の駅と連携し、ご来場者や駅関係者を対象に、健康測定会やスポーツ大会等のさまざまな健康増進イベントを187回開催しました。
- ・日本赤十字社、Jリーグと連携した献血の普及啓発活動「シャレン！で献血」を中心とした、日本赤十字社との協働取組みを513回実施しました。
- ・Jリーグクラブ等と協働し、世代を問わず気軽にご参加いただけるウォーキングイベント「Jリーグウォーキング」を43回開催したほか、地元Jクラブの選手等から直接指導が受けられる「小学生向けサッカー教室」を92回開催しました。JLPGAとの協働では、全国各地の大会にて「『明治安田×JLPGA』健康チェックブース」を出展しています。
- ・認知症予防に向けた、第5回「大人の塗り絵コンクール」^(注11)を開催しています。

(注11) 第5回「大人の塗り絵コンクール」は2024年9月26日(木)～2025年2月7日(金)の期間で開催

<道の駅での健康増進イベントの様子>



<Jリーグウォーキングの様子>



未来世代の応援を通じた持続可能な社会の実現

- ・地元で大切に受け継がれてきた175祭事への協賛金の寄贈に加えて、MYリンクコーディネーター等が事前準備や当日の運営ボランティア等に参画しています。
- ・小・中・高生を対象とした「保険」や「お金」に関する出張授業「金融・保険教育」を各地で862回開催しました。
- ・出身地等の「地元」に貢献したいというアスリートの活動を支援する「地元アスリート応援プログラム」を展開し、88人の競技活動（ゴルフ、フェンシング、車いすテニス等）を支援しています。
- ・スポーツを通じて未来世代を応援する、以下4つの取組みを中心とした「明治安田の未来世代応援プログラム」を展開しています。
 - ①三浦知良選手との協働により、全国のこどもたちへサッカーボールを1.1万個寄贈
 - ②Jリーグとの協働により、「Jリーグ×小野伸二スマイルフットボールツアーfor a Sustainable Future supported by 明治安田」に協賛し、小学生の子どもたちを対象とした「サッカー教室」と「サステナトーク」を9回開催

- ③ J L P G A との協働により、ジュニアゴルフ普及活動「Hello, Golf!」を応援
- ④ 日本バドミントン協会との協働により、バドミントン教室（１１教室）を展開

●未来世代応援プログラム

スポーツを通じて、未来世代を応援する取組みを強化していきます

サッカーボール寄贈 with カズ

全国のこどもたちへサッカーボールを寄贈

※高校生までを対象

1.1万個



with Jリーグ

『Jリーグ×小野伸二 スマイルフットボールツアーfor a Sustainable Future supported by 明治安田』に協賛し、小学生を招待



with JLPGA

ツアー大会にこどもたちを招待する『Hello, Golf!』を応援



with 日本バドミントン協会 中学校大会への協賛や、バドミントン教室を開催



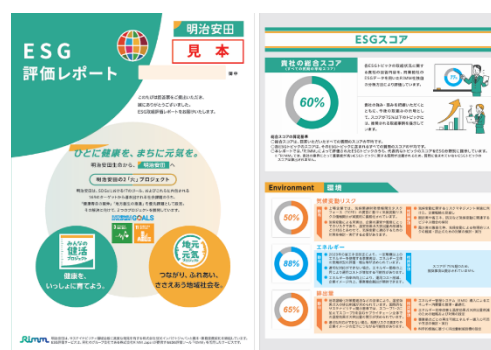
地域を支える企業・団体の持続的成長

- ・ 地元企業の従業員のみなさまが心身ともに健康で意欲的に働ける環境づくりに向け、40都道府県（注10）の協会けんぽ支部と連携協定を締結し、のべ8,946企業（注10）の健康経営認定をサポートしています。
- ・ 株式会社SDGインパクトジャパンとの業務提携に基づく協働取組みの一環として、従業員数100人以上1,000人未満の企業を対象に「ESG評価サービス」の提供を開始（注12）しました。

<健康経営セミナーの様子>



<ESG評価サービス>



（注12）詳細は2024年10月11日リリース「明治安田『ESG評価サービス』の提供開始について～地域を支える企業のSDGsの達成に向けた取組みをサポート～」

詳細：https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2024/pdf/20241011_01.pdf

都道府県別の地方自治体との連携協定締結状況
(全国地方公共団体コード順、2024年9月末時点)

(※1) ◎包括連携協定/○健康増進に関する連携協定、(※2) 下線は包括連携協定

都道府県	都道府県 との 締結状況 (※1)	協定締結のある市区町村 (※2)	市区町村 との 締結数
北海道	◎	札幌市/函館市/ <u>小樽市</u> /旭川市/室蘭市/釧路市/北見市/ <u>夕張市</u> /岩見沢市/網走市/留萌市/苫小牧市/稚内市/芦別市/江別市/赤平市/ <u>士別市</u> /名寄市/三笠市/ <u>根室市</u> /千歳市/ <u>滝川市</u> / <u>砂川市</u> /歌志内市/ <u>深川市</u> /登別市/恵庭市/伊達市/北広島市/石狩市/北斗市/当別町/ <u>松前町</u> / <u>福島町</u> / <u>知内町</u> / <u>木古内町</u> / <u>七飯町</u> / <u>八雲町</u> / <u>長万部町</u> / <u>江差町</u> / <u>上ノ国町</u> / <u>厚沢部町</u> / <u>乙部町</u> / <u>今金町</u> / <u>せたな町</u> /余市町/ <u>奈井江町</u> / <u>上砂川町</u> / <u>新十津川町</u> / <u>鷹栖町</u> / <u>東神楽町</u> / <u>比布町</u> / <u>愛別町</u> / <u>上川町</u> / <u>東川町</u> / <u>中富良野町</u> / <u>剣淵町</u> / <u>増毛町</u> / <u>美幌町</u> / <u>津別町</u> / <u>小清水町</u> / <u>訓子府町</u> / <u>大空町</u> / <u>厚真町</u> / <u>安平町</u> / <u>むかわ町</u> / <u>新ひだか町</u> / <u>音更町</u> / <u>広尾町</u> / <u>豊頃町</u> / <u>浦幌町</u> / <u>釧路町</u> / <u>浜中町</u> / <u>標茶町</u> / <u>白糠町</u> / <u>中標津町</u> / <u>羅臼町</u>	77
青森県	◎	青森市/弘前市/ <u>八戸市</u> /黒石市/五所川原市/ <u>十和田市</u> / <u>三沢市</u> /むつ市/つがる市/平川市/平内町/今別町/蓬田村/外ヶ浜町/鰺ヶ沢町/深浦町/藤崎町/田舎館村/中泊町/ <u>六戸町</u> / <u>東北町</u> / <u>六ヶ所村</u> /おいらせ町/ <u>大間町</u> /佐井村/ <u>三戸町</u> / <u>五戸町</u> / <u>田子町</u> / <u>南部町</u> / <u>階上町</u>	30
岩手県	◎	<u>盛岡市</u> / <u>宮古市</u> / <u>大船渡市</u> / <u>北上市</u> / <u>久慈市</u> / <u>遠野市</u> / <u>一関市</u> / <u>釜石市</u> / <u>二戸市</u> / <u>奥州市</u> / <u>滝沢市</u> / <u>雫石町</u> / <u>紫波町</u> / <u>矢巾町</u> / <u>西和賀町</u> / <u>金ヶ崎町</u> / <u>平泉町</u> / <u>山田町</u> / <u>岩泉町</u> / <u>田野畑村</u> / <u>普代村</u> /野田村/九戸村/洋野町	24
宮城県	◎	仙台市/石巻市/ <u>塩竈市</u> /気仙沼市/名取市/ <u>多賀城市</u> /登米市/ <u>大崎市</u> / <u>七ヶ宿町</u> /大河原町/山元町/ <u>七ヶ浜町</u> / <u>利府町</u> /加美町/南三陸町	15

秋田県	◎	<u>秋田市/能代市/大館市/湯沢市/鹿角市/由利本荘市/潟上市/大仙市/にかほ市/小坂町/藤里町/美郷町/東成瀬村</u>	13
山形県	◎	<u>山形市/米沢市/鶴岡市/酒田市/新庄市/寒河江市/上山市/長井市/天童市/東根市/尾花沢市/南陽市/山辺町/中山町/舟形町/真室川町/鮭川村/戸沢村/三川町/庄内町</u>	20
福島県	◎	<u>福島市/会津若松市/郡山市/いわき市/白河市/須賀川市/喜多方市/二本松市/田村市/南相馬市/伊達市/桑折町/只見町/南会津町/会津坂下町/柳津町/三島町/西郷村/棚倉町/鮫川村/石川町/玉川村/三春町/小野町/檜葉町/富岡町/新地町</u>	27
茨城県	◎	<u>水戸市/土浦市/古河市/石岡市/結城市/龍ヶ崎市/下妻市/常総市/常陸太田市/高萩市/北茨城市/笠間市/取手市/牛久市/つくば市/ひたちなか市/守谷市/那珂市/筑西市/坂東市/かすみがうら市/神栖市/茨城町/大洗町/城里町/美浦村/阿見町/八千代町/五霞町</u>	29
栃木県	◎	<u>宇都宮市/足利市/栃木市/佐野市/鹿沼市/日光市/真岡市/大田原市/矢板市/下野市/上三川町/益子町/茂木町/市貝町/芳賀町/壬生町/塩谷町</u>	17
群馬県	—	<u>前橋市/高崎市/桐生市/伊勢崎市/太田市/沼田市/館林市/渋川市/藤岡市/富岡市/安中市/みどり市/吉岡町/甘楽町/板倉町/明和町/千代田町/大泉町/邑楽町</u>	19
埼玉県	◎	<u>さいたま市/川越市/熊谷市/川口市/行田市/秩父市/所沢市/飯能市/加須市/本庄市/東松山市/春日部市/狭山市/羽生市/鴻巣市/深谷市/上尾市/草加市/越谷市/蕨市/戸田市/入間市/朝霞市/和光市/桶川市/久喜市/北本市/八潮市/三郷市/蓮田市/坂戸市/幸手市/鶴ヶ島市/日高市/吉川市/ふじみ野市/白岡市/伊奈町/三芳町/嵐山町/小川町/川島町/吉見町/長瀬町/小鹿野町/寄居町/宮代町/杉戸町/松伏町</u>	49

千葉県	◎	千葉市/銚子市/市川市/船橋市/館山市/木更津市/松戸市/野田市/茂原市/成田市/佐倉市/東金市/旭市/習志野市/柏市/勝浦市/市原市/流山市/八千代市/我孫子市/鴨川市/鎌ヶ谷市/君津市/富津市/四街道市/袖ヶ浦市/白井市/富里市/南房総市/匝瑳市/香取市/山武市/いすみ市/大網白里市/神崎町/多古町/東庄町/九十九里町/一宮町/睦沢町/長生村/白子町/長柄町/長南町/大多喜町/御宿町/鋸南町	47
東京都	◎	千代田区/中央区/港区/台東区/墨田区/江東区/品川区/大田区/世田谷区/渋谷区/中野区/豊島区/北区/板橋区/練馬区/足立区/江戸川区/八王子市/立川市/武蔵野市/三鷹市/青梅市/府中市/昭島市/調布市/町田市/日野市/東村山市/国立市/福生市/狛江市/東大和市/清瀬市/東久留米市/武蔵村山市/稲城市/羽村市/西東京市/瑞穂町/檜原村	40
神奈川県	◎	横浜市/川崎市/相模原市/横須賀市/平塚市/鎌倉市/藤沢市/小田原市/茅ヶ崎市/逗子市/三浦市/秦野市/厚木市/大和市/伊勢原市/海老名市/座間市/南足柄市/綾瀬市/葉山町/寒川町/大磯町/二宮町/中井町/大井町/松田町/山北町/開成町/箱根町/真鶴町/湯河原町/愛川町/清川村	33
新潟県	○	新潟市/長岡市/三条市/柏崎市/新発田市/小千谷市/加茂市/十日町市/見附市/村上市/燕市/糸魚川市/上越市/佐渡市/魚沼市/南魚沼市/出雲崎町/津南町/刈羽村	19
富山県	◎	富山市/高岡市/魚津市/氷見市/滑川市/黒部市/砺波市/舟橋村	8
石川県	◎	金沢市/七尾市/輪島市/珠洲市/加賀市/羽咋市/かほく市/白山市/能美市/野々市市/津幡町/志賀町/宝達志水町/中能登町/穴水町/能登町	16
福井県	◎	福井市/敦賀市/小浜市/大野市/勝山市/鯖江市/あわら市/越前市/坂井市/永平寺町/高浜町/若狭町	12
山梨県	◎	富士吉田市/山梨市/大月市/韮崎市/南アルプス市/甲斐市/笛吹市/上野原市/市川三郷町/早川町/身延町/南部町	12

長野県	◎	<u>長野市</u> /松本市/上田市/ <u>岡谷市</u> /飯田市/諏訪市/須坂市/小諸市/伊那市/駒ヶ根市/中野市/大町市/飯山市/茅野市/塩尻市/佐久市/千曲市/東御市/安曇野市/佐久穂町/高森町/生坂村/白馬村	23
岐阜県	○	岐阜市/大垣市/高山市/多治見市/関市/中津川市/美濃市/瑞浪市/羽島市/恵那市/美濃加茂市/土岐市/各務原市/可児市/山県市/瑞穂市/ <u>飛騨市</u> /本巣市/郡上市/下呂市/海津市/岐南町/笠松町/養老町/垂井町/関ヶ原町/神戸町/輪之内町/安八町/揖斐川町/大野町/池田町/北方町/坂祝町/富加町/川辺町/七宗町/八百津町/白川町/東白川村/御嵩町/白川村	42
静岡県	◎	<u>静岡市</u> / <u>浜松市</u> / <u>沼津市</u> / <u>三島市</u> / <u>富士宮市</u> / <u>伊東市</u> / <u>島田市</u> /富士市/磐田市/ <u>焼津市</u> / <u>掛川市</u> / <u>藤枝市</u> /御殿場市/下田市/ <u>裾野市</u> / <u>湖西市</u> / <u>御前崎市</u> / <u>菊川市</u> / <u>伊豆の国市</u> /東伊豆町/河津町/南伊豆町/松崎町/西伊豆町/ <u>函南町</u> /清水町/ <u>長泉町</u> / <u>小山町</u> / <u>川根本町</u>	29
愛知県	◎	<u>名古屋市</u> /豊橋市/岡崎市/一宮市/瀬戸市/ <u>半田市</u> / <u>春日井市</u> / <u>豊川市</u> /津島市/ <u>碧南市</u> / <u>刈谷市</u> / <u>豊田市</u> /安城市/ <u>西尾市</u> /蒲郡市/犬山市/常滑市/江南市/ <u>小牧市</u> / <u>稲沢市</u> /新城市/東海市/大府市/知多市/ <u>知立市</u> / <u>尾張旭市</u> / <u>高浜市</u> /豊明市/ <u>日進市</u> / <u>田原市</u> / <u>愛西市</u> / <u>清須市</u> /北名古屋市/弥富市/ <u>あま市</u> /長久手市/ <u>東郷町</u> / <u>大治町</u> / <u>蟹江町</u> /飛島村/ <u>東浦町</u> / <u>南知多町</u> / <u>美浜町</u> / <u>武豊町</u> / <u>幸田町</u>	45
三重県	◎	津市/ <u>四日市市</u> /伊勢市/松阪市/ <u>桑名市</u> / <u>鈴鹿市</u> /尾鷲市/亀山市/ <u>いなべ市</u> / <u>伊賀市</u> /木曽岬町/東員町/菰野町/朝日町/川越町/ <u>明和町</u> / <u>玉城町</u>	17
滋賀県	◎	<u>大津市</u> / <u>彦根市</u> /長浜市/近江八幡市/草津市/栗東市/ <u>甲賀市</u> /野洲市/高島市	9
京都府	◎	<u>京都市</u> /福知山市/ <u>舞鶴市</u> / <u>宇治市</u> / <u>亀岡市</u> / <u>長岡京市</u> / <u>八幡市</u> / <u>京田辺市</u> / <u>京丹後市</u> / <u>精華町</u> / <u>京丹波町</u>	11
大阪府	◎	<u>大阪市</u> / <u>堺市</u> /岸和田市/豊中市/ <u>泉大津市</u> / <u>高槻市</u> /貝塚市/ <u>守口市</u> /枚方市/ <u>茨木市</u> / <u>八尾市</u> / <u>泉佐野市</u> /富田林市/ <u>河内長野市</u> / <u>松原市</u> /大東市/ <u>和泉市</u> / <u>箕面市</u> / <u>羽曳野市</u> /門真市/ <u>高石市</u> / <u>東大阪市</u> /泉南市/四條畷市/交野市/阪南市/島本町/熊取町	28

兵庫県	—	神戸市/姫路市/尼崎市/洲本市/芦屋市/伊丹市/相生市/豊岡市/加古川市/赤穂市/宝塚市/三木市/高砂市/川西市/南あわじ市/淡路市/たつの市/猪名川町/播磨町/太子町	20
奈良県	—	奈良市/大和高田市/大和郡山市/天理市/橿原市/田原本町/王寺町	7
和歌山県	◎	和歌山市/海南市/橋本市/有田市/御坊市/田辺市/新宮市/紀の川市/岩出市/紀美野町/かつらぎ町/九度山町/高野町/湯浅町/広川町/日高川町/白浜町/すさみ町/串本町	19
鳥取県	◎	鳥取市/米子市/倉吉市/境港市/岩美町/日野町	6
島根県	◎	松江市/浜田市/出雲市/益田市/大田市/安来市/江津市/雲南市/奥出雲町/飯南町/川本町	11
岡山県	◎	岡山市/倉敷市/津山市/笠岡市/総社市/高梁市/赤磐市/浅口市/矢掛町/新庄村	10
広島県	◎	広島市/呉市/竹原市/三原市/尾道市/福山市/府中市/三次市/大竹市/東広島市/廿日市市/安芸高田市/江田島市/府中町/海田町/熊野町/安芸太田町/北広島町	18
山口県	◎	下関市/宇部市/山口市/萩市/防府市/下松市/岩国市/光市/長門市/柳井市/美祢市/周南市/山陽小野田市/周防大島町/和木町/上関市/田布施町/平生町/阿武町	19
徳島県	◎	徳島市/小松島市/阿南市/吉野川市/美馬市/勝浦町/石井町/北島町/藍住町	9
香川県	◎	高松市/丸亀市/坂出市/善通寺市/観音寺市/さぬき市/東かがわ市/三豊市/土庄町/小豆島町/三木町/宇多津町/琴平町/多度津町/まんのう町	15
愛媛県	◎	松山市/今治市/宇和島市/八幡浜市/新居浜市/西条市/大洲市/伊予市/四国中央市/西予市/東温市/久万高原町/松前町/砥部町/内子町/愛南町	16
高知県	◎	高知市/安芸市/南国市/土佐市/須崎市/四万十市/いの町/中土佐町	8

福岡県	◎	北九州市/大牟田市/久留米市/ <u>直方市</u> /飯塚市/田川市/ 柳川市/八女市/筑後市/行橋市/豊前市/中間市/ <u>小郡市</u> /筑紫野市/春日市/宗像市/ <u>太宰府市</u> /福津市/うきは市 /嘉麻市/朝倉市/ <u>みやま市</u> /那珂川市/宇美町/篠栗町/ 志免町/須恵町/新宮町/粕屋町/岡垣町/大刀洗町	31
佐賀県	◎	佐賀市/ <u>唐津市</u> / <u>鳥栖市</u> /鹿島市/ <u>小城市</u> /神埼市/ <u>基山町</u> / <u>みやき町</u>	8
長崎県	—	<u>長崎市</u> / <u>佐世保市</u> / <u>島原市</u> /大村市/ <u>平戸市</u> / <u>松浦市</u> / <u>五島</u> <u>市</u> / <u>長与町</u> / <u>波佐見町</u>	9
熊本県	◎	熊本市/八代市/人吉市/玉名市/山鹿市/菊池市/宇土市 /宇城市/合志市/美里町/菊陽町/球磨村/苓北町	13
大分県	◎	<u>大分市</u> / <u>中津市</u> / <u>佐伯市</u> / <u>臼杵市</u> / <u>津久見市</u> / <u>竹田市</u> / <u>豊後</u> <u>高田市</u> / <u>杵築市</u> / <u>由布市</u>	9
宮崎県	◎	<u>宮崎市</u> /都城市/延岡市/日南市/小林市/ <u>日向市</u> / <u>串間市</u> / <u>西都市</u> / <u>えびの市</u> /新富町	10
鹿児島県	—	<u>出水市</u> / <u>垂水市</u> / <u>日置市</u> / <u>霧島市</u> / <u>志布志市</u> / <u>伊佐市</u> / <u>姶良</u> <u>市</u> / <u>東串良町</u> /肝付町	9
沖縄県	—	<u>那覇市</u> /浦添市/沖縄市/ <u>うるま市</u> / <u>南城市</u> / <u>恩納村</u> / <u>宜野</u> <u>座村</u> / <u>金武町</u> / <u>伊江村</u> / <u>読谷村</u> / <u>嘉手納町</u> / <u>北谷町</u> / <u>中城村</u> / <u>与那原町</u>	14
合計	41		972

協定締結先の自治体を対象とした「満足度調査」の結果

当社では、地域のみなさまの健康づくりや豊かな地域づくりにいっそう貢献していくため、全国の連携協定締結先の自治体を対象に、当社との協働活動、取組みに対する「満足度調査」を実施しています。

アンケート結果は、これまでの活動の振り返りや、今後の取組みの充実・発展に向けて活用してまいります。

1. 実施概要

調査期間	2023年9月1日（金）～12月7日（木）
対象者	911自治体（23年3月末までに協定締結した都道府県を含む自治体）
調査方法	各自治体を担当している弊社の地域本部・支社から自治体へ持参
回答状況	回答数：810自治体（回答率88.9%）

2. 調査結果

（1）総合満足度

- 「自治体満足度調査」における、2023年度の弊社との協働取組みに対する総合満足度（満足＋やや満足）は88.2%

＜当社との協働取組みに対する総合評価＞

	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満
総合満足度	62.9%	25.3%	9.0%	0.6%	0.0%

（2）自治体の地域課題、当社への要望

- 自治体の地域課題は、「健康づくり・介護予防」が86.4%と最も高位
- 当社へ期待することは、行政情報が行き届いていない地域住民へ「健康づくり・介護予防」「防災・危機管理」に関する情報発信のサポートや、地域課題解決につながる講座や相談会の開催、イベント支援

＜地域課題解決にむけた希望支援内容＞

地域課題	主な回答（自由回答から抜粋）
健康づくり・介護予防	・健康づくりに関心がない方への情報発信・啓蒙活動 ・健康機器の貸し出しや、啓発活動への取組みのサポート
防災・危機管理	・防災・減災対策チラシ作成、HP・SNS等への配信 ・配信するメールアドレスの周知や、住民の携帯端末への登録協力
結婚・出産・子育て	・結婚や子育てに関わる苦悩や不安等を解消する講演会等の開催 ・ライフプラン作成や相談窓口の設置等
まちづくり	・自治体等の集まりやイベントのサポート ・企業と連携した町内会活動等の小規模コミュニティの再興
教育・文化	・講座・イベントの講師派遣 ・子どもの職場、職業体験の提供

「地域共創 with ホームタウン」の取組事例

当社と自治体、外部企業による協業で、個別の地域課題の解決に取り組んでいます。
2024年9月末現在、20地域にて展開しております。



地元Jクラブと協働した地域活性化

誠道小学校改修プロジェクト ～ガイナレ鳥取×境港市×鳥取支社～



閉校した小学校跡地の運動場を天然芝グラウンドへ整備。グラウンドを活用したスポーツイベント等を通じ、健康増進・地域交流の促進に取り組み。

自治体の婚活支援サービスの充実化

島根県結婚支援コンシェルジュ事業 ～株式会社 ZWEI×島根県×松江支社～



自治体独自の婚活支援サービスの登録者の増加に取り組むほか、マッチングイベントやライフプランセミナー等の開催を通じ、晩婚化や未婚率上昇、出生数減少等の地域課題解決に取り組み。

こどもたちの地元愛の醸成

こどもシゴト博[®] (注) ～CHEERS株式会社×新潟県×新潟支社～



地元企業やJクラブ等と参加型ワークショップを実施。小学生が地元の「仕事」に触れ、地元愛を感じる機会を創出。若者の県外流出やそれに伴う人口減少という地域課題解決に取り組み。

(注) こどもシゴト博は、CHEERS (株) の登録商標です